

20th  
ANNIVERSARY

我ら歴史の糸を紡がむ

Develop Your New Stage

1995.6 No.98

# Handsome

発行人 鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 藤居 忠弘 編集責任者 小原 得雄 印刷所 東京印刷機

## 「語ろう！これからの青年中央会」

### —— 中長期ビジョン検討委員会作成テーマによる分科会発表会 ——

去る5月15日、サンシャイン平安閣において5月例会が開催され、出席した107名の会員は各委員会の発表に終始熱心に聞き入った。

「語ろう！これからの青年中央会」と題して開催された5月例会は、広報委員会・中長期ビジョン検討委員会の担当で定刻の午後7時にスタートした。冒頭藤居会長は今年度を西部青年中央会20年の総決算の年と位置づけた上で、改めて5月例会を次年度への重要な架け橋であるとし、例会成功に強い意欲をのぞかせた。

また、続いて挨拶にたった柴谷中長期ビジョン検討委員会委員長は、先のアンケート回答率91%が会員の関心の高さを示しているとして、各委員会の発表に期待を込めた。

分科会報告は各々持ち時間10分で、フレッシュ委員会「組織」を皮切りに、広報委員会「西部青年中央会の位置づけ」、総務委員会「会員の意識とは」、観光流通委員会「事業計画について1」、金融税務委員会「事業計画について2」の順で進み、短い休憩を挟み、カルチャー委員会「事業計画について3」、地域交流委員会「地域における自主活動1」、労務委員会「地域における自主活動2」、中海圏開発委員会「地域における自主活動3」と続き、政治行政委員会「政治行政」の登壇を最後に、10委員会の熱気あふれる発表は全て終了した。

どのテーマも会員の誰もが関心を示す内容ばかりであり、各々真剣に討議された跡がうかがえる、内容の充実したものが多かった。たとえば、観光流通・金融税務の両委員会の発表では、「拠点都市問題」「中海圏広域都市構想」「市町村の広域合併」など会員の共通認識に関するものは継続事業として取り組むべきとか、また同様に会員のより身近な関心事である「社員教育」や「経営理念」については、研鑽の場としての例会に著名な講師を招聘し、単年度事業に取り込むといった事も必要ではないかとの意見が各々発表され、高い関心を集めていた。

最後に、講評を行った小原副会長（中長期ビジョン検討委員会担当）は、緊張感と熱気に満ちた5月例会の成功を改めて評価するとともに、中長期ビジョン検討委員会としては、今後アンケートの集計・分析、各分科会報告などをまとめあげ、「提言書」として阿部次年度会長へ申し送りしたいと結んで閉会した。





第19期卒  
角 治道氏

# — 20周年に寄せて —

今回はOBの中より第19期ご卒業の  
角OBにお願いしました。

卒業してから、1年に成ろうとしている。在籍期間5年弱と短い月日であったが、青年中央会での活動の中、どこか緊張感、充実感があり、会員であることに、誇りを持っていた。そしてOBになった今でもそれは変わらない。

青年中央会の素晴らしいところはたくさんあると思われるが、そのひとつに「縦」と「横」のバランスがあると思う。

「縦」とは上下関係を指し、「横」とはそれを無くしたものです。

先輩、後輩、組織、年齢、地位、立場等の関係をバランスよく、調和していることではないでしょうか。

先日、ある会に出席した。200人前後の人がいる。たくさんのお見知りぬ人、人、人。そんな中、「ここにも、あそこにも」と現役、OB諸氏の顔を拝見する。最初の心細い心境とは一転、心強いものを感じた。経済界等で活躍されている先輩の方々と話をする。緊張している心地よい自分

を発見する。他の友達が聞いてくる。「どうしてあの人を知ってるの?」そんな時、いつも口からでるのが「青年中央会の関係で……です」と。

実際には一緒に活動していなくても、名簿に載っている人なら、全て青年中央会を介しての先輩、後輩、仲間なのです。

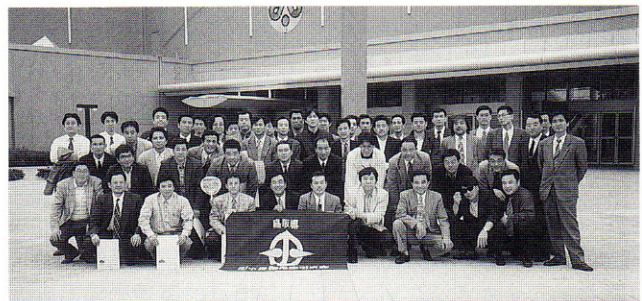
20周年に関して、私自身、特に感慨深いものがある訳ではない。しかし、設立当時、又、今日までいろいろな形でご尽力賜った方々に対し、多大なる敬意を表すと共に感謝の気持ちでいっぱいです。それは言うまでもなくこんな素晴らしい西部青年中央会を造られたからです。

それ故に、この「会」は会員から会員へ、そして次の世代へと引き継がれていかねばならないと思います。

西部青年中央会を生かすも殺すも会員の方次第。これからのご活躍、ご健闘をお祈り致します。

## 鳥取県中小企業青年中央会国内研修報告

5月12日(金)より1泊2日にて鳥取県中小企業青年中央会国内研修が、会員の資質向上はもとより青年中央会の意識統一を図るための東、中、西部会員相互の交流の場づくりを目的とし、「研修先における産業、技術等の地域あるいは、国際交流の拠点施設及び産業、歴史、経済情勢等を視察するとともに、青年中央会会員相互の交流を行うことにより、中小企業の青年経営者及び後継者等に必要知識の涵養を図る」を研修内容とし、角田県会長以下56名(西部28名、東部16名、中部12名)が参加した。



真庭SAにて、東、中部会員と合流し、参加者全員による結団式を行い一路視察先へ向かった。

初日は、坂出のダイエーハイパーマート、メッセ香川及び平家物語歴史館を視察後高松市内のホテルにて、角田県会長の音頭のもと会員相互の一層の交流を深めるための交流会が催された。その後二次会については、各地区ごとに高松の夜を楽しまれたようである。

翌日は、酒蔵金陵の郷及び金丸座を視察し、金比羅宮の参拝を行った。そして、昼食後、解団式を行い東、中部会員と別れ、帰路につき、今回の国内研修が無事終了した。今回の国内研修を通じて会員相互の英知、友愛、団結が一層深まったと思われる。参加者の皆様おつかれさまでした。



### 委員会訪問

### 観光流通委員会

今年度最後にお邪魔させて頂いたのは、観光流通委員会です。

5月9日(火)山水樓生駒にて西山副会長以下9名にてPM6:30より委員会を…と、ここまでは普段の様子とあまり変わらないみたいですが一人また一人とPM7:00より予定されている二次会へ向け集まる会員。話によれば今年最高の15人出席だそうです。

二次会に入っても委員会は続き、一杯やりながら活発に

意見の飛び交う光景を見ながら、やはり委員会も出席率が良いと、活気が有り盛り上がり楽しいものだと実感すると共に、これが昔ながらの青年中央会の姿なのかなと勝手に思うのであります。

6月には各委員会も予定されてる打上げの予行演習のようなリッチな委員会でした。

最後に観光流通委員会の皆様!

御馳走様でした。

Y. N.

次年度  
委員会名 決定!

委員会名	委員長名	委員会名	委員長名
政治・行政	倉敷 裕史	経営・投資	門脇 直己
地域ビジョン	長谷川義明	情報メディア	渡部 光典
社会・文化	梅林 広志	広 報	樋口 一夫
経 済	浜田 一哉	総 務	市位 清明

## 20周年記念 家族大運動会開催

晴れ男 健在の中央会(?)の家族大運動会が5月21日(日)米子市民体育館にて開催された。会員、家族を含め参加者約200名で“玉入れゲーム”から始まり、中央会恒例のグルメ派トライアスロン、リレー、家族参加ゲームetc、11種目に汗を流し、楽しい1日を過ごした。

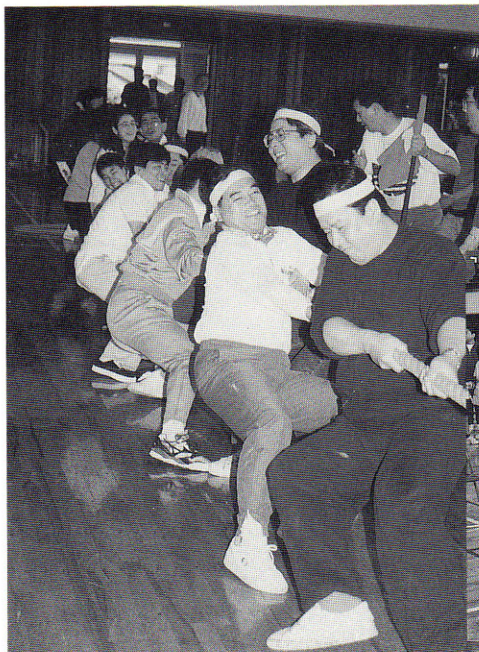
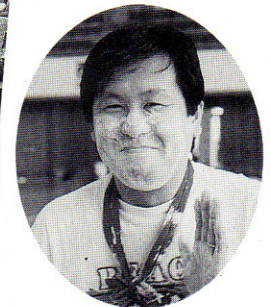
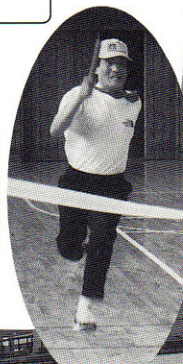
誰しもがいやがった食苦痛トライアスロンでは会長に順位をゆずることもなく、皆必死の形相でいどんでいた。また、綱引きではあの方がいる、黄色の松本チームが圧倒的強さを発揮。(次回は人数でなく、重量制でお願いしたい。)

圧巻のチーム対抗リレーは抜きつ抜かれつチーム一丸となって、多少加熱気味の様相を呈したが、茶色の松岡・堀尾チームがタイム4'03"21の好記録(?)で勝利をさらい、勝負決った後、ただ1チーム最後まであきらめず一生懸命力走した、アンカーに敬意を表したい。

なにはともあれ、ケガ人も出ることなく無事終了したことは、総務委員会を中心とする実行委員会のお陰だと思う。ごくろう様でした。

### 結 果

- 総合1位(黄) 松本チーム
- 2位(茶) 松岡・堀尾チーム
- 3位(赤) 西山チーム
- 4位(白) 森永チーム
- 5位(青) 小原チーム
- 最優秀選手(男) 樋口一夫会員(労務委員会)
- 〃 (女) 武海会員の奥様



## 妻の本音

### 「わたしの夫」

角田 恭子

普段、主人に対してつくづく感じている事……。

本当に良くな人。気を使わなくていい素直でやさしくて大らかで楽、らく…簡単！(1週間程、よその奥様に貸してあげたいくらい)

失敗しても悩む事もなく(おおらか?)、後悔する事もなく(気楽?)、とても良い性格をしていると思います。(中央会の方に迷惑をかけていませんか?)

それと決断が早い。何事にも早い!

食事も早い。電化製品でも調子が悪いねと話した翌朝には注文しています。洋服でも自分でさっさと買って来てとてもうれしそうです。

お見合いしてから3ヶ月で結婚した私達。人生の転機である結婚を早々に決めてしまった私達……。これだけは衝動買いでないことを祈らずにはいられません。

いつもやさしい主人に一言。これからも末永く今まで通りよろしくお願いします。



## 聞いてごしない Part 8

### 「Xデーへの序章」

今回は、格調高く(本当は書くことに事欠いてであるが……)最低資本金クリアについてのアドバイスである。

平成3年4月1日から施行された改正商法により、これまで最低資本金制度が設けられていなかった株式会社の最低資本金は1,000万円、10万円という最低資本金の基準があった有価会社については300万円と、最低資本金が引き上げられた。そして経過措置として、改正時に最低資本金をクリアしていない既存の会社については、5年間の猶予期間(平成8年3月31日まで)が設けられたのである。因に、法務省の資料によると、平成6年4月現在、全国で株式会社が130万社、有価会社が170万社あり、そのうちの150万社が未クリアとある。その後の1年間で随分クリアのための登記手続きも進んだと考えられるが、厳しい状況下の中小零細企業にとっては、本当に大変なことなのである。

猶予期間に増資、組織変更(有限会社から株式会社へまたは株式会社から有限会社へ等)等の登記手続きを行わなかった場合どうなるのかというと、その会社は解散させられてしまうことになる。だから、2度大変なのだ。それでは、以下に平成8年3月31日以降の最低資本金未クリア会社の運命を見てみよう。まず、①法務大臣の公告(内容・公告の日から2ヵ月を経過する日までに最低資本金を満たすようにあるいは他の会社形態に組織を変更し、その旨の登記をしなければ解散したとみなされる)および管轄法務局から「公告がなされた旨」の通知がある。この間、何もせずにぼ~としていたら、②2ヵ月の経過をもって登記官の職権にて解散登記されてしまう。その後は清算中の会社となってしまう、清算目的の範囲内にて存続を認められるのみとなる。勿論、営業活動等一切できない。こうなってしまったら、「最早これまでか!」という、実はそうではない。会社の存続について無関心であったことを悔い改め、「ヤッパリ会社をしよう!」と決心し、③解散とみなされた日から3年以内に限り、株主総会(株式会社の場合)、社員総会(有限会社の場合)の特別決議によって会社の継続を決議することができるのだ。メダタシ、メダタシ。法は、あたたかい。しかし、継続決議をしただけで喜んではいけません。その旨の登記を忘れては、継続決議も失効してしまう。そして、ナァンにもしなかった会社と一緒に④最終的な終焉(消滅)=ハルマゲドンを迎えるのである。

Xデーはスグそこまで来ている。急げ!〇〇司法書士事務所へ!!  
(文・てなぐさみ)

6月例会案内

日時	6月15日(木)	18:30~
場所	ホテルわこう	
演題	委員会年間活動報告 新委員長抱負	
担当	総務委員会	

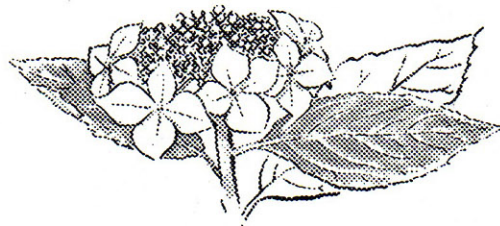
※出席の有無を6月10日までに返信ハガキにてご回示下さい。

6月役員会報告

6月定例役員会が6月1日(木)、米子食品会館に於いて開催された。当日の主な議題は、次の通り。

- (1) 委員会報告書作成の件
- (2) 新加入会員の件
- (3) 収支見込みの件
- (4) 6月例会、総会開催の件
- (5) その他

※尚、詳細については各委員長までご照会下さい。



編集後記

手作りの5月例会、そして運動会も盛況のうちに終了し、今年度も後一ヶ月余り。わが西部青年中央会の20年目は、昨夏の水不足、異常な円高、阪神大震災、地下鉄サリン事件、オウム真理教強制捜査と、まさに激動の一年でした。

このような記念すべき年に、広報委員会の一員としてハンサム編集に参加でき、本当に良い思い出になりました。とにかく、あと一息がんばりましょう。

以上